

# 自治体 人事戦略 最前線

## マッセOSAKA①

### 今月のレジュメ

・研修機関のタイポロジー。  
・マッセOSAKAという研修機関。  
・研修の内容―都道府県単位市町村研修機関として、  
高度で専門的かつ実践的な研修、市町村単独では  
実施できない研修を担当。

### 研修所の類型

各地には様々な研修機関がある。今回から数回にわたって紹介するマッセOSAKA(以下マッセ)も研修機関の一つであるが、同時に政策研究に力を入れた研究機関でもある。マッセは、大阪府内の市町村職員の広域的な研修研究機関として1995年10月に設けられた「おおさか市町村職員研修研究センター」の愛称である。マッセとは、make up sensibility(感性を育てる)の頭文字からつくった造語と、大阪府の

「頑張りまっせ」「勉強しまっせ」をかけたものだという。大阪城近くの大阪府庁新別館内にあり、センターと同じ建物の地下1階には大阪府のパスポートセンターもある。まず、この機関の研修所としての機能をみていこう。職員研修を行う機関には、いくつかの類型がある。第1に、自己研修所である。府県や政令指定都市はじめ一定規模以上の自治体は、それぞれ独自の自治体研修所を持っている。また、施設としての研修所を有していなくても、研修担当者や配置して、

研修計画を策定し、人事課主催の研修を行っている場合も多い。これらをまとめて、自己研修所研修と呼ぶことしよう。この場合、受講対象者は基本的に当該自治体の職員に限られることになる。第2に、府県単位で、市町村職員を集めて行われる研修所である。マッセもこの類型に位置付けられる。県自治研修所(県内の市町村職員を対象とした研修所)は、県職員研修所(県職員を対象とした研修所)とは別組織であるのが一般的であるが、同じ建物内に並置して、教室などの

「頑張りまっせ」「勉強しまっせ」をかけたものだという。大阪城近くの大阪府庁新別館内にあり、センターと同じ建物の地下1階には大阪府のパスポートセンターもある。まず、この機関の研修所としての機能をみていこう。職員研修を行う機関には、いくつかの類型がある。第1に、自己研修所である。府県や政令指定都市はじめ一定規模以上の自治体は、それぞれ独自の自治体研修所を持っている。また、施設としての研修所を有していなくても、研修担当者や配置して、

研修計画を策定し、人事課主催の研修を行っている場合も多い。これらをまとめて、自己研修所研修と呼ぶことしよう。この場合、受講対象者は基本的に当該自治体の職員に限られることになる。第2に、府県単位で、市町村職員を集めて行われる研修所である。マッセもこの類型に位置付けられる。県自治研修所(県内の市町村職員を対象とした研修所)は、県職員研修所(県職員を対象とした研修所)とは別組織であるのが一般的であるが、同じ建物内に並置して、教室などの

### マッセOSAKAにおける研修

マッセにおける研修事業は、「能力向上研修」「専門実務研修」「指導者養成研修」「システム研修」「eラーニング研修」などから構成されている(図表1参照)。マッセでは、それぞれの市町村が自ら研修を実施する必要があるという基本的な認識のもと、それを下支

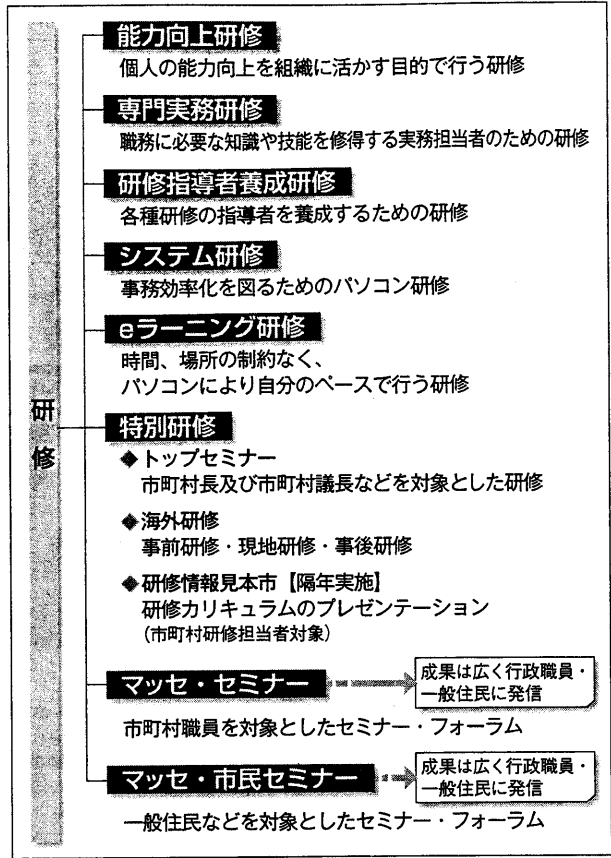
えしつつ充実・強化を図ることが広域研修機関としてのセンターの使命であるとしている。市町村との適切な機能分担に基づき、また市町村と連携をはかりつつ、①広域で実施した方がより効果的・効率的なもの、②各市町村における研修体制の確立と研修実務能力の向上を図りうるもの―についてセンターとして分担することとしている。大阪府内どこからでも1時間半もあれば通える位置にある便利さもあって、どの研修にも多くの自治体からの参加を得ている。また、市町村単独研修と異なり、他団体職員との交流による情報交換や相互啓発の機会などのメリ

### 新刊のご案内

稲継裕昭著「プロ公務員を育てる人事戦略 PART2」(定価2000円+税)を小社より刊行しました。PART2の内容は、昇進制度、職場研修(OJT)、給与・臨時・非常勤職員、分限及び懲戒。前巻PART1と併せてご購入いただければ、自治体の人事戦略の全体像と問題・課題がわかりやすく理解できます。ご注文・お問い合わせは小社(TEL0120-953-431)まで。

### 人財を育てる 自治体 人事戦略最前線

図表1 マッセOSAKAの研修体系



「専門実務研修」としては、次のものがある。契約事務基本研修、固定資産税課税事務(土地)基本研修、固定資産税課税事務(家屋)基本研修、住民税課税事務基本研修、市町村税徴収事務基本研修、人事労務管理基本研修、工事検査(土木)研修、情報化基本研修、地方財政研修、問題職員等対応研修、採用面接研修、都市計画関連法研修、技術職員研修(1)地盤調査の基礎知識、(2)舗装設計の基礎知識、CAD研修、公会計実